

サービス及び研究等に関する誓約書システム

池浦 慶郎¹ 武田 啓之² 上田 光恵³ 宮崎 慎也⁴

1 香川大学地域創生推進部地域連携推進課 2 香川大学情報部情報企画課
3 香川大学財務部経理課 4 香川大学企画総務部人事企画課

1. システム導入前の状況

- ・教職員は、採用時に様々な誓約書を求められ、何度も手書きで署名する必要があった
- ・紙で提出された誓約書の保管や集計などに多くの業務工数がかけていた
- ・関係部署が議論して、複数の誓約をまとめてできるシステムを開発した

2. システム概要

- ・採用時に通知される香大IDで認証しないと、電子申請フォームに回答できない仕組みを採用した（図1）

- ・本人確認が保証された電子申請フォームでの回答を、従来の紙での誓約と同等の効力が保証されるものとして扱うために新たな規定を制定した
（国立大学法人香川大学における情報通信技術を活用した手続等の推進に関する規程）

- ・Formsを用いた回答形式で、雇用形態等の入力に応じて、提出が必要な誓約書が表示され、提出漏れを防止する工夫をおこなった

- ・未誓約者に対してのリマインドシステムを追加開発した（図2）

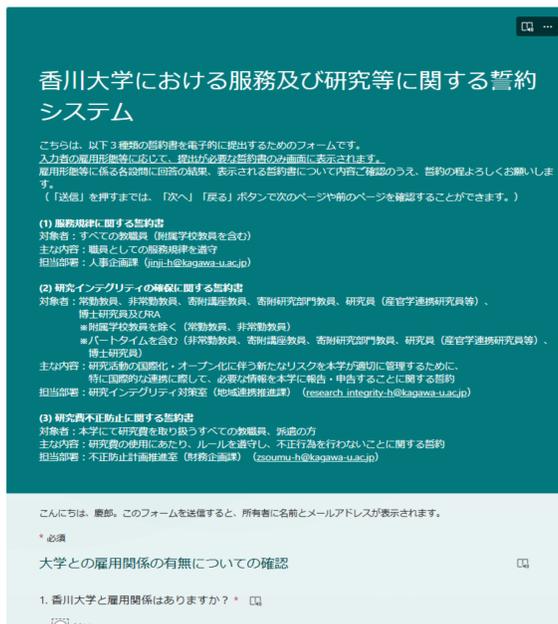
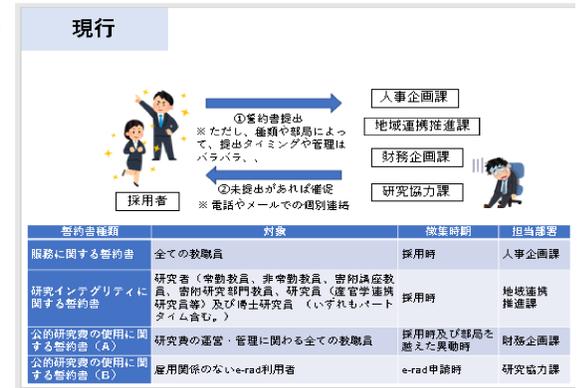


図1 誓約システム

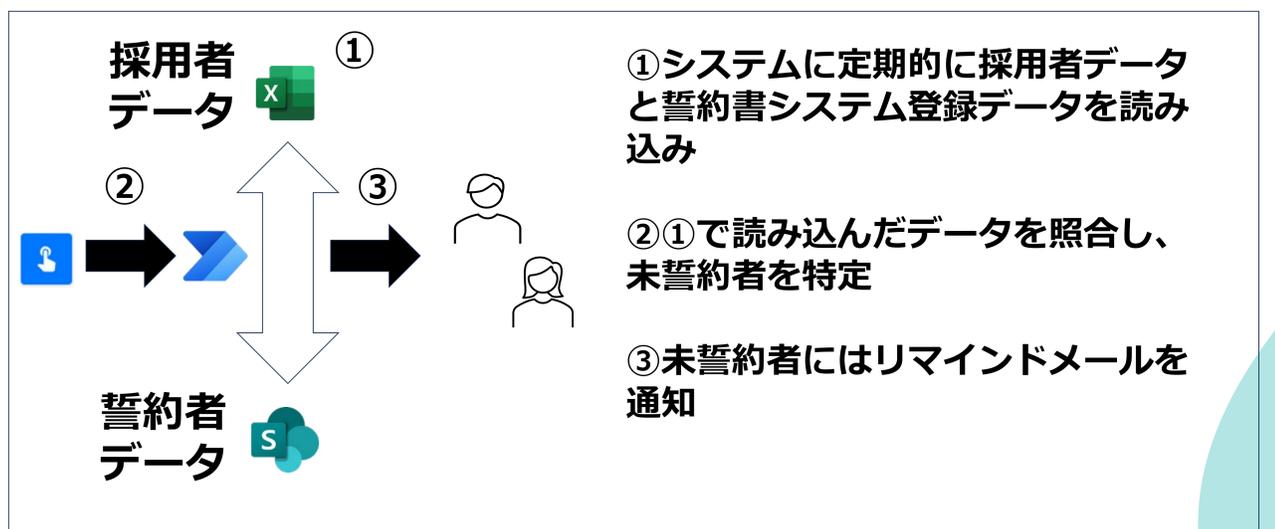


図2 リマインドシステムの仕組み

3. 成果・効果

- ・業務フローの見直しによる業務の効率化を実現した
- ・現行業務をそのまま電子化したわけではなく、
『業務フローの見直しを併せて実施！』
『複数の事務部門にまたがる業務のDX』
を実現した

4. 今後の展開

- ・悪意のない誤りをなくしていくことを重視している
- ・その他に実施している誓約や、採用時に提出が必要な書類なども合わせて、更なる手続きの一元化を目指す

